



やわらぎ会通信 Vol.78

思わず窓を開けたくなる好季節。
山々はやさしい緑に包まれ、学校や職場にも新しい風が吹き込んでいることでしょう。
心の空気を入れ替えて、新たな気持ちで働きたくなる春です。



顎関節と咬み合わせの講習会

3月20日に東京、品川で「顎関節と咬み合わせの講習会」を開きました(参加者45名)。

私としては10年ぶりの講演で持ち時間の2時間はあっという間に過ぎました。最近の10年間は日常の診療で忙しくしていましたが、私の教え子の若い先生達が、もうそろそろいいでしょうということで、私を含め4人で共同の講習会を開きました。



講演会の様子

私共は、「物を食べる」為に必要な顎関節(あごの関節)や歯の噛み合わせについて長い間研究を行い、その成果を当診療所で実践しているわけですが、現在の歯科医学会では遺伝子やDNAに関する研究者は多いのですが、私の行っているようなアナログ的な研究をする人が少ないのが現状です。『天才は、後には当たり前だと言われるものを暗闇の中から取り出す(茂木健一郎)』と言われますが、私達も出来るだけ顎関節や歯の咬み合わせの正しい知識が広まるよう、みんなで力を合わせて行こうと思っています。



講演前の記念撮影

講習会の前日には銀座の有名な久兵衛というすし屋に行きました。そこでは陶芸家の北大路魯山人のうつわで食べさせてもらいました。どうも食事代のかわりにたくさんの食器を久兵衛の為に作って収めたようです。保険に入っているような本物の器にふれることが出来てよかったです。当然食事もとても美味しくいただきました。そのかいあってか講習会は大成功でした。



路山人の徳利とぐい飲み

以前私の診療所にいた歯科衛生士の下野さんの事を覚えていられる方もおられると思いますが、ここをやめてその立ち上げから参加した歯科衛生士の専門学校が今年3年目を迎え、最初の卒業生を出しました。私も一期生の解剖学を担当したので、全員の国家試験合格を聞いてとてもうれしく思いました。二期生からは大学の後輩の解剖学が専門の教授にお願いして私はやめたのですが、先日3人の卒業生がクラスみんなで書いた色紙を持って来てくれました。私も講義の前日は半分徹夜で準備しましたので、その結果が出たことに安心しました。



3人の卒業生と卒業生にもらった色紙

私は今年56歳になりますが、こうして若い人達が育ってゆくを見ることは良いものだと思つづきます。私も負けずに頑張りますのでよろしく願います。

理事長 藤田和也

Photoギャラリー



講演の前日久兵衛で



あこがれの握り寿司



1年生の時のクリスマス会



ペパーミント

さようなら私のゴールド免許

皆さん、想像してみてください。今、あなたは都市高速を車で走行しています。前方に本線との合流地点が見えそこにはETCのゲートがあります。



減速して開閉バーに近づいたその時、正面に両手を上げた人が一人、フロントガラスの右側から顔が一つ、左側から顔がもう一つ、合計6つの目で車内を探られていたら……恐いですよねえ、びっくりしますよねえ。

実は先日私の免許が1点減点された時の一コマです。悪かな私は後部座席のシートベルト着用が義務化されていることを知らずに御用というわけです。妻がそんな私を気遣ってか「今回は家族全員でいい体験をしたと思えばいいじゃない。」と一言。

実際、この後の車中で安全について家族で話し合う時間を持つことができたので結果的には良かったかもしれないと思いつつ、「やはり減点1は痛いなぁ。」とちょっとへこみました。さようなら私のゴールド免許。

P.S 只今行楽シーズン、皆さん安全運転してくださいね。

湊本

同封していますレセプト(保険診療の明細)のコピーは、当診療で保険診療をお受けになったものです。自由診療のみの方には同封されていません。

患者様からのご意見・ご投稿を受け付けています。手紙・はがき・メールでどうぞ。 メールアドレス yawaragi@fujita.gr.jp

平成22年 4月20日号
編集発行人 藤田 和也